

2021年3月19日

各位

会社名 株式会社インターワークス
 代表名 代表取締役社長 松本和之
 (コード: 6032 東証第一部)
 問合せ先 財務経理部 部長 清水寛
 (電話 03-6823-5404)

2021年3月期通期連結業績予想の修正ならびに期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年3月19日開催の取締役会において、2020年11月6日に公表した2021年3月期の連結業績予想および2021年3月期の期末配当予想について、下記の通り、修正いたしましたので、お知らせいたします。

1. 業績予想の修正について

(1) 2021年3月期通期連結業績予想の修正(2020年4月1日~2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,820 ~2,080	△400 ~△220	△350 ~△170	△370 ~△130	△38.02 ~△13.36
今回修正予想(B)	1,753	△383	△330	△343	△34.98
増減額(B-A)	△67 ~△327	17 ~△163	20 ~△160	27 ~△213	—
増減率(%)	△3.7 ~△15.7	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	3,147	124	122	45	4.73

(2) 修正の理由

2021年3月期の連結業績予想については、新型コロナウイルス感染拡大が業績に与える影響の度合いを精緻に予測することが困難なことからレンジ形式により公表をしておりましたが、期末を迎え特定値での集計が可能となったため、改めて業績予想を算出いたしました。

売上高については、新型コロナウイルス第3波の到来により、2021年1月に緊急事態宣言が再発出されたことに伴い、第4四半期を繁忙期とする採用支援事業を中心に新型コロナウイルス感染拡大による影響が前回予想公表時を上回る見通しとなったことから、前回予想レンジを下回る見込みであります。

一方で、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、広告宣伝費

を中心にコスト抑制に努めたことにより、前回予想レンジ範囲内となる見込みであります。

※上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により異なる可能性があります。

2. 期末配当予想の修正について

(1) 配当の内容

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回予想	円 銭 —	円 銭 未 定	円 銭 未 定
今回修正予想	—	15.00	15.00
当期実績	0.00	—	—
前期（2020年3月期）実績	0.00	30.00	30.00

(2) 修正の理由

当社の剰余金の配当は株主各位への利益の還元を重視しつつ、将来的な成長戦略などを総合的に勘案して決定しております。

2021年3月期の期末配当金につきましては、新型コロナウイルス感染拡大が当社業績に及ぼす影響額を精緻に算出することが困難であったことから未定としておりました。

依然として、先行不透明な事業環境ではありますが、当社の配当に関する決定方針や内部留保等を勘案し、今年度（2021年3月期）期末配当を1株当たり15円に修正いたします。

以 上